

JSDP^{25th}



一般社団法人
日本発達心理学会第 25 回大会ご案内
(1号通信)

ご挨拶

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。未だ東日本大震災の傷跡は癒えておらず、世界情勢も反映されて子どもたちを取り巻く環境も刻々と変化していますが、こうした激動の世の中を生きていく子どもたちに、本大会を通じて、心からのエールを送りたいと思います。

第 25 回大会は、2014 年 3 月 21 日から 3 日間、京都大学百周年記念館および吉田南キャンパスで開催します。本大会は、第 25 回という記念すべき大会であり、また、本年 7 月 1 日に一般社団法人日本発達心理学会として生まれ変わってから初めての大会となります。

本大会のテーマは「**発達する発達心理学—未来と創る**」としました。

今日、高校と大学の連携のもとに行われる教育活動、すなわち高大連携の取り組みが行われるようになりました。それに応じて、各種学会で、高校生に参加発表の機会を与え、次世代の人材育成に力を入れる新しい企画も多数みられるようになりました。本大会でも、彼ら未来の世代にも発表の機会を提供し、ともに新しい発達心理学を築きあげていきたいと思ひます。

大会委員会企画講演は、1) 基調講演として子安増生先生（本会代表理事・京都大学教授）に、2) 海外招待講演として、子どもの学習と発達研究や心の理論研究で著名な、カリフォルニア大学バークレイ校（アメリカ）の Alison Gopnik 先生、認知発達や言語獲得第一線で活躍されている同校、Fei Xu 先生をお招きします。また、3) 英国心理学会（BPS）発達部門との人的交流の一環として講演会を開催します。大会委員会企画シンポジウムとしては、学際的な視点からの新しい発達心理学を目指した「新たな「発達」の学」を目指して、高校生の参加を視野に入れた「次世代と創る発達心理学」、また、日本学術会議・発達心理学分科会企画公開シンポジウム「幼児期からの早期教育—誤解と弊害—」などを予定しています。

もちろん、これまでの大会と同様、ポスター形式の研究発表、自主シンポジウム、ラウンドテーブルなども予定しています。

多くの会員の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

2013 年 7 月
一般社団法人 日本発達心理学会
第 25 回大会委員長 板倉昭二

☆以下の内容を熟読の上、お申込み下さい☆

目次

I.	1号通信同封物一覧	p. 2
II.	会期・会場	p. 2
III.	実施内容	p. 3
IV.	大会参加の手続き	p. 6
V.	大会に関する広報・諸連絡	p. 9
VI.	第25回大会及び学会に関する連絡先	p. 11

I. 1号通信同封物一覧

今回お送りしたものは次の通りです。不足するものがあれば日本発達心理学会第25回大会サポートデスク（E-mail：jsdp25@nacoss.com）に連絡をお願いします。

- 1) 「大会ご案内（1号通信）」（本通信）
- 2) 「Web 申込要領」

（注）諸費用払い込みのための「郵便振替用紙」は2号通信での送付となります。

II. 会期・会場

会 期：2014年（平成26年）3月21日（金）、22日（土）、23日（日）

会 場：京都大学百周年時計台記念館・吉田南総合館（京都大学吉田メインキャンパス内）
〒606-8501 京都市左京区吉田本町

アクセス：（1）JR・近鉄 「京都」駅より

- ・混み合う時期に最も早いルートは、地下鉄烏丸線で「今出川」駅まで行き、そこからバスかタクシーで移動する方法です（下記（2）参照）。
- ・市バス206系統「東山通北大路バスターミナル」行「京大正門前」下車（京都駅前D2乗り場より）所要時間 約40分
- ・市バス17系統「河原町通 錦林車庫」行（京都駅前A2乗り場より）所要時間 約35分（本数少なめ）
- ・タクシー 所要時間 約25～40分。

（2）地下鉄烏丸線 「今出川」駅より

- ・市バス201系統「百万遍・祇園」行「京大正門前」下車。所要時間 約15分。
- ・市バス203系統「銀閣寺通・錦林車庫」行「百万遍」下車 所要時間 約15分。
- ・タクシー 所要時間 約10分。

（3）阪急 「河原町」駅（出口6番）より

- ・市バス31系統「東山通 高野・岩倉」行「京大正門前」下車。所要時間 約25分。
- ・市バス201系統「祇園・百万遍」行「京大正門前」下車。所要時間 約25分。
- ・タクシー 所要時間 約15分。

（4）京阪「出町柳」駅（出口4番）より

- ・市バス201系統「祇園・みづ」行「京大正門前」下車。所要時間 約5分。
- ・タクシー 所要時間 約5分。
- ・徒歩 所要時間 約10分。

詳細なアクセス方法は、京都大学ホームページをご覧ください。

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map5r.htm>

(注) なお今大会期間は祝日を含む三連休にあたります。この時期の京都市内は大変な混雑が予想されます。宿泊の手配等は各自で早めに済ませていただきますようお願いいたします。

III. 実施内容

本大会の実施内容は、①招待講演、②基調講演、③大会委員会企画シンポジウム、④日本発達心理学会企画シンポジウム、⑤ポスター形式の研究発表、⑥自主シンポジウム、⑦ラウンドテーブル、⑧日本発達心理学会関連団体による企画シンポジウム、⑨学会企画の講習会・ワークショップです。

次に、それぞれの概要と発表形態、参加方法などについて説明します。

1. 招待講演

招待講演には以下の3件を予定しています。詳細は大会プログラムでご案内します。

Alison Gopnik 教授 (University of California at Berkeley, United States)

演題：未定

Fei Xu 教授 (University of California, Berkeley, United States)

演題：未定

英国心理学会 (BPS) 発達部門からの招待講演者 (未定)

2. 基調講演

基調講演として、大会開催校である京都大学の子安増生教授による講演を予定しています。詳細は大会プログラムでご案内します。

子安増生 教授 (一般社団法人日本発達心理学会代表理事・京都大学大学院教育学研究科)

演題：未定

3. 大会委員会企画シンポジウム

大会委員会では、大会テーマ「発達する発達心理学—未来と創る—」をコンセプトに、5~6件のシンポジウムを企画しています。シンポジウム講演者などの詳細は大会プログラムでご案内します。

- ・日本学術会議・発達心理学分科会企画公開シンポジウム「幼児期からの早期教育—誤解と弊害—」
- ・大会委員会シンポジウム 「新たな「発達」の学」を目指して (仮題) 」
- ・大会公開シンポジウム 「次世代と創る発達心理学 (仮題) 」 他

4. 日本発達心理学会企画シンポジウム

- ・出版企画委員会シンポジウム
- ・国内交流委員会企画シンポジウム
- ・日本保育学会、日本質的心理学会ほか、関連学会・団体との共催シンポジウム 他

5. ポスター形式の研究発表

- (1) **発表形態** 個人または複数の方がポスター形式で研究を発表するものです。ポスター・パネル（横90cm×縦210cm）にポスターをセッション開始時刻までに発表者自身で掲示し、それをもとに発表者と質問者が個別に討論します。ポスターの掲示時間は午前または午後の2時間で、責任在席時間は決められた50分とします。連名発表者も大会に参加し、発表に参加することが期待されていますが、責任在席時間はありません。連名発表者は申込者と共同で研究した者に限ります。
- (2) **論文集割当ページ** それぞれの発表には「発表論文集」の1ページ分が与えられます。発表論文集原稿の作成要領は、責任発表者にお送りする2号通信でお知らせいたします。
(注) 研究発表者全員（責任発表者と連名発表者）が参加申込費と連名発表費を期日までに納入しない場合には、**論文集への掲載はできません**のでご注意ください。非会員が連名発表者の場合には、責任発表者がその諸費用を期日までに納入することが必要です。
- (3) **発表要件** 「大会論文集への掲載」「掲示時間内のポスター掲示」と「掲示場所での責任在席時間内の個別討論」の全てを行うことによって、公式発表と認められます。3つの要件で変更、不備・不足があった場合には、大会委員会は学会と協議しその取り扱いを決定し、その決定を機関紙広報欄で報告します。
- (4) **発表回数** 責任発表者となれるのは、大会期間中1回に限りです。ただし、連名発表者となる場合には回数の制限はありません。
- (5) **責任発表者の研究発表費** 責任発表者の研究発表費は大会参加費の12,000円です。
- (6) **責任発表者以外の研究発表費** 会員が連名発表者となる場合には、会場に来られるかどうかにかかわらず12,000円（論文集代込み）を前納してください。非会員の連名発表費は2,000円です。連名発表者が非会員の場合、責任発表者は発表毎に連名費を支払う必要があります。

6. 自主シンポジウム

- (1) **発表形態** 会員の自主運営によるシンポジウムです。企画者が出演者（司会者、話題提供者、指定討論者、ファシリテーターなど）を決め、シンポジウム形式で研究発表や討論をするものです。時間は120分です。会場として50～100名程度収容可能な部屋を用意します。机と椅子は会場により固定の場合がありますので、ご了承ください。会場係のスタッフが進行のお手伝いをします。会場では、コピー機使用およびスタッフによるコピー代行はできません。資料、お水等が必要な場合には、企画者自身で事前にご用意ください。
- (2) **企画申込** 開催を希望される方は、規定の要領で企画申込をしてください。なお、会場スペースの都合により、企画数が多い等の理由で開催できない場合があります。開催可能か否かについては9月14日までに企画者に通知します。
- (3) **論文集割当ページ** それぞれの発表には「発表論文集」には2ページが与えられます。
(注) 出演者全員が参加申込費を、企画者が企画費を期日までに納入しない場合には、企画として認められませんのでご注意ください。また期日までに、企画費と出演者全員の参加申込費が納入されない場合には、企画として認められませんのでご注意ください。
- (4) **企画及び出演回数** プログラム作成上の理由により、会員が自主シンポジウムを企画申込みできる回数は、1回までとさせていただきます。企画者、司会者、話題提供者、指定討論者、ファシリテーターなど、論文集原稿に名前が記載される場合には参加の形式を問わず、その企画への企画参加者とみなし、企画参加者としての登録はラウンドテーブルと合わせて大会中1人2回までとさせていただきます。

- (5) **企画費** 企画費は 20,000 円です。企画申込者が参加費と一緒に支払い下さい
- (6) **会場音響・映像機器使用料** 会場音響・映像機器使用料は 1,000 円です。企画申込者が参加費と一緒に支払い下さい。
- (7) **企画申込者以外の研究発表費** 非会員が、司会者、話題提供者、指定討論者、ファシリテーター等として企画へ参加する場合の連名費は 2,000 円です。また、会員・非会員にかかわらず、企画参加者は大会参加費の納入が必須となります。非会員が企画参加者の場合、企画申込者は企画毎に非会員の大会参加費および連名費を支払う必要があります。なお、同一非会員が複数の発表・企画に連名の場合は、大会参加費のお支払いは 1 回でかまいません。

7. ラウンドテーブル

- (1) **発表形態** 同じ問題意識を持った者同士の自由な議論が主体の企画です。企画者は参加者に話題を投げかけ、討論を促します。必要に応じて、話題提供者やファシリテーターを設定してもかまいません。ただし、シンポジウムと違い、話題提供者とフロアとの区別はありません。時間は 120 分です。会場として 30~100 名程度収容の部屋を用意します。会場系のスタッフはつきません。飲み物などの準備はありません。会場では、コピー機使用およびスタッフによるコピー代行はできません。資料、飲み物等が必要な場合には、企画者自身で事前にご用意ください。
- (2) **企画申込** 開催を希望される方は、規定の要領で企画申込をしてください。なお、会場スペースの都合により、企画数が多い場合等の理由で開催できない場合があります。開催可能か否かについては 9 月 14 日までに企画者に通知します。
- (3) **論文集割当ページ** それぞれの発表には「発表論文集」には 1 ページが与えられます。
(注) 出演者全員が参加申込費を、企画者が企画費を期日までに納入しない場合には、発表として認められませんのでご注意ください。
- (4) **企画及び参加回数** プログラム作成上の理由で、一人がラウンドテーブルを企画申込みできる回数は、1 回までとさせていただきます。企画者、司会者、話題提供者、指定討論者、ファシリテーターなど、論文集原稿に名前が記載される場合には参加の形式を問わず、その企画への出演者とみなし、出演者としての登録は自主シンポジウムと合わせて 1 人 2 回までとさせていただきます。
- (5) **企画費** 企画費は 10,000 円です。企画申込者が参加費と一緒に支払い下さい。
- (6) **会場音響・映像機器使用料** 会場音響・映像機器使用料は 1,000 円です。企画申込者が参加費と一緒に支払い下さい。
- (7) **企画申込者以外の研究発表費** 非会員が、司会者、話題提供者、指定討論者、ファシリテーター等として企画へ参加する場合の連名費は 2,000 円です。また、企画参加者は会員・非会員にかかわらず大会参加費の納入が必須となります。非会員が企画参加者の場合、企画毎に企画申込者は非会員の大会参加費および連名費を支払う必要があります。なお、同一非会員が複数の発表・企画に連名の場合は、大会参加費のお支払いは 1 回でかまいません。

8. 日本発達心理学会関連団体による企画シンポジウム

- (1) **企画者** 日本発達心理学会理事会及び各種委員会、「臨床発達心理士」認定運営機構などによる企画を想定しています。会場系のスタッフが進行のお手伝いをします。
- (2) **発表形態** 自主シンポジウムに準じます。時間は 120 分です。
- (3) **企画申込** 企画代表者が大会委員会宛に直接申し込んでください。
- (4) **論文集割当ページ** 「発表論文集」には 2 ページが与えられます。
- (5) **企画費** 企画費は 10,000 円です。企画申込者が参加費と一緒に支払い下さい。

9. 学会企画の講習会・ワークショップ

- (1) **発表形態** 企画委員会等が企画するものです。
- (2) **企画申込** 企画代表者が大会委員会宛に直接申し込んでください。
- (3) **論文集割当ページ** 「発表論文集」には大会委員会が決定したページが与えられます。
- (4) **企画費** 企画費は 10,000 円です。企画申込者が参加費と一緒に支払い下さい。

IV. 大会参加の手続き

1. Web を通しての大会参加、各種企画の申込み、参加費等の納入の概略

第 25 回大会では、大会参加申込み、ポスター形式の研究発表申込み、自主シンポジウムやラウンドテーブルの企画申込、大会論文集原稿の投稿全てを、Web を通して行っていただきます。Web を通しての申込み等に困難、質問がある場合にはサポートデスク (E-mail : jsdp25@nacos.com) にご連絡ください。

大会参加費、各種企画費などの納入は、郵便振替になります。参加申込みをされた方には、2 号通信と一緒に郵便振替用紙を送りますので、その用紙を使って 10 月 25 日までに送金してください。

(注) 期日内に参加者全員 (責任発表者、連名発表者、企画申込者、および企画の出演者) の参加費や企画費の納入がない場合には、発表・企画として認められませんのでご注意ください。

2. Web でのオンライン参加申込み、企画申込み

「Web 申込/投稿要領」にしたがって、大会参加申込み、ポスター形式の研究発表申込み、自主シンポジウムやラウンドテーブルの企画申込みをしてください。URL は大会ホームページと同一です。

大会ホームページ <http://www.jsdp.jp/conf2014/>

※参加申込みと参加費・企画費納入に際しては次の点にご留意ください。

- (1) **参加申込** 会員は大会参加者全員が「Web 申込/投稿要領」に従って、9 月 2 日までにオンラインで参加申込をしてください。参加者とは、大会論文集や大会プログラムに掲載される方全員と、大会のみの参加者を指します。非会員は責任発表者、企画申込者が発表・企画申込において登録を行います。非会員の参加のみの事前申込みはできません。
- (2) **大会参加費・連名費・企画費納入** 大会申込、発表申込に準じて、費用をお支払いください。費用は、Web の照会画面にてご確認いただけます。非会員がポスター形式の研究発表の連名発表者、自主シンポジウムやラウンドテーブルの参加者になる場合には、責任発表者・企画申込者に非会員の大会参加費・連名費の納入をしていただきます。大会費用は、2 号通信でお送りする郵便振替用紙にてお支払ください。その際、非会員の費用は、責任発表者あるいは企画申込者へご本人の費用に加算して請求させていただきますのでご了承ください。

3. 研究発表者と企画者の資格

第 25 回大会でポスター形式の研究発表または自主シンポジウム・ラウンドテーブルを実施するためには次の条件を満たす必要があります。なお、申込者は連名発表者の連名費についてもご注意ください。

- (1) 2013 年度の学会会費を 2013 年 9 月 2 日までに納入していること。
- (2) Web により大会論文集の原稿を 10 月 25 日 17 時までに投稿済みであること。
- (3) 大会参加費・発表費・連名費等を 10 月 25 日までに納入していること。

- (注1) ポスター形式の研究発表の場合には、責任発表者の費用納入と共に、会員の連名発表者全員が「大会参加費」を納入してください。非会員が連名発表者として大会に参加する場合には、責任発表者が連名発表者の「大会参加費」と「連名費」をまとめて納入することが必要です。非会員が大会に参加しない場合、責任発表者は「連名費」のみを発表毎に納入してください。
- (注2) 自主シンポジウムやラウンドテーブルの場合には、企画者の費用納入と共に企画参加者全員が「大会参加費」を納入してください。非会員が企画参加者となる場合には、企画者が非会員の「大会参加費」と「連名費」を納入してください。非会員が複数の企画に参加する場合、「連名費」は企画毎に納入してください。納入期限は2013年10月25日です。
- (注3) 納入された費用は、「発表取り消し」等の自己都合による場合、返却できません。あらかじめご了承ください。
- (注4) 2014年3月卒業予定等の学部学生も発表者になることができます。その場合には、2013年9月2日までに2013年度会費の納入を含めて学生会員の入会手続きを完了していることが必要です。
- (注5) 第25回大会は2014年度の大会であり、2013年度会費に加えて2014年度会費を発表当日までに納入していることが必要です。2014年3月卒業予定等の学部学生が発表者等になる場合も同様です。（定款では、翌年の会費を12月末日までに支払うことになっています。）

4. 諸費用の納入

各種企画での研究発表及び大会参加などの費用は、2号通信に同封する「郵便振替用紙」を使用して、2013年10月25日までに納入してください。納入がない場合には発表として認められません。

大会参加予約のみ、および論文集の追加購入の場合は、2013年10月25日までに納入してください。

費用	対象	事前・前納	当日	備考	
大会参加費 (論文集込み)	一般会員				
	大会参加・責任発表	12,000円	—		
	大会参加・連名発表	12,000円	—		
	大会参加のみ	12,000円	13,000円		
	大会不参加・連名発表	12,000円	—		
	学生会員				
	大会参加・責任発表	9,000円	—		
	大会参加・連名発表	9,000円	—		
	大会参加のみ	9,000円	10,000円		
	大会不参加・連名発表	9,000円	—		
	非会員				
	大会参加・連名発表	12,000円	—	—	責任発表者または企画申込者が支払います。
大会参加のみ	—	—	13,000円	非会員本人が支払います。	
大会不参加・連名発表	下記連名費のみ	—	—	責任発表者または企画申込者が支払います。	
連名費	非会員連名発表者	2,000円	—	責任発表者または企画申込者が、ポスター・企画いずれの場合にも1件ごとに2,000円を支払います。	
自主シンポジウム 企画費	企画申込者	20,000円	—	企画申込者が支払います。	
ラウンドテーブル 企画費	企画申込者	10,000円	—	企画申込者が支払います。	
会場音響・ 映像機器使用料	企画申込者	1,000円	—	ワイヤレスマイク、プロジェクター(接続ケーブル含む)、DVDプレーヤー、ビデオデッキ(VHS)を用意します。ノートパソコンは各自でご持参ください。	
大会論文集	追加購入希望者	4,000円	5,000円	事前に送付します。	
大会プログラム	追加購入希望者	1,000円	1,000円	会員には事前に1冊送付されますので、追加購入する場合の値段です。	
懇親会費	一般会員	5,000円	6,000円	非会員の懇親会費(事前・前納)については、責任発表者または企画申込者が支払います。	
	非会員	4,000円 5,000円	5,000円 6,000円		
	学生会員	1,000円	2,000円		

【2013.08.20 修正】

1号通信の懇親会費(非会員)の費用の記載に誤りがありました。非会員の方の懇親会費は、会員の方と同じとなります。

(誤) 4,000円(事前・前納)、5,000円(当日)

(正) 5,000円(事前・前納)、6,000円(当日)

オンライン登録システムでは、修正前の金額が表示されておりますが、2号通信同封の請求書では、正しい金額に修正して送付いたしますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

5. 機関による大会論文集の予約購入

大会論文集の印刷部数は大会参加者数や予約購入数により決めます。したがって、機関購入をご希望の場合には事前予約されることをおすすめします。事前予約の代金は9,000円（送料含む）です。

事前予約される場合は、機関名（領収書の宛先名義）、担当者、連絡先、部数等、必要事項を記入の上、2014年2月14日までに、日本発達心理学会第25回大会サポートデスク（E-mail: jsdp25@nacos.com）まで、文書（見積書、納品書、請求書が必要な場合は、その旨を記して）でご連絡ください。

6. 個人情報の取り扱いについて

本大会のお申し込みや問い合わせで得られた皆さまの個人情報は、個人情報保護法に基づき、諸連絡、お支払いの確認といった本大会運営上必要な業務にのみ使用し、それ以外には使用いたしません。

V. 大会に関する広報・諸連絡

1. 2号通信

ポスター形式の研究発表申込者・連名発表者、自主シンポジウム企画採択者・参加者、ラウンドテーブル企画採択者・参加者、予約参加者に対して、9月中旬頃2号通信を送ります。2号通信に「大会論文集原稿の投稿要領」と「諸費用振込用紙」を同封します。

2. 諸手続締切一覧

分類	項目	締切日
申込・応募	参加申込（大会参加者全員）	9月2日 17時
	ポスター形式の研究発表申込（発表者）	9月2日 17時
	自主シンポジウム申込（企画者）	9月2日 17時
	ラウンドテーブルの申込（企画者）	9月2日 17時
	日本発達心理学会関連団体による企画シンポジウム申込（企画者）	9月2日 17時
	学会企画の講習会・ワークショップ申込（企画者）	9月2日 17時
諸費用の納入	ポスター形式の研究発表（発表者）	10月25日
	自主シンポジウム（企画者）	10月25日
	ラウンドテーブル（企画者）	10月25日
	日本発達心理学会関連団体による企画シンポジウム（企画者）	10月25日
	学会企画の講習会・ワークショップ（企画者）	10月25日
	大会参加のみの予約者	10月25日
発表論文集原稿の投稿	ポスター形式の研究発表原稿（代表者）	10月25日 17時
	自主シンポジウム原稿（企画者）	10月25日 17時
	ラウンドテーブル原稿（企画者）	10月25日 17時
	日本発達心理学会関連団体による企画シンポジウム原稿（企画者）	10月25日 17時
	学会企画の講習会・ワークショップ原稿（企画者）	10月25日 17時

3. 日本発達心理学会・会費の納入方法

第25回大会で研究発表をする場合には、2013年度の会費を2013年9月2日までに納入し、2014年度会費を発表当日までに納入してください。両方を納入していない場合には、大会での発表の権利を失います。

会費についてのお問い合わせは、日本発達心理学会会員管理事務局（E-mail：jsdp-post@nacos.com）までお願いします。

4. 日本発達心理学会への入会方法

日本発達心理学会に入会していない方が会員（一般会員／学生会員）として研究発表を行うためには、2013年9月2日までに2013年度会費の納入を含めて日本発達心理学会への入会手続きを完了していることが必要です。入会申し込み後、受理手続きがおこなわれます。入会申込 URL は、下記になります。

入会申込 URL <http://www.jsdp.jp/contents/base/nyukai.html>

入会手続きについては、日本発達心理学会会員管理事務局（E-mail：jsdp-post@nacos.com）までお問い合わせください。

5. 宿泊について

本大会での業者による宿泊の手配は行いません。各自にて早めの手配をお願いいたします。

6. その他の行事など

(1) 会員集会、表彰式

会員集会及び学会賞の表彰式を行います。大会2日目3月22日（土）のお昼の時間帯を予定しています。詳細は大会プログラムにてご案内します。

(2) 「ヒューマノイドロボット」と過ごす夕べ

大会1日目3月21日（金）18時～19時に、キャンパス内のホールにて大阪大学大学院基礎工学研究科の石黒浩教授のご厚意により、「テレノイド（通信ロボット）との交流」の場を企画しています。参加費は無料です。

(3) 「生まれ変わる動物園」京都市動物園ツアー

京都市動物園は、2008年に京都大学野生動物研究センターと連携協定を結び、2013年度に研究・教育のための「生き物・学び・研究センター」を新たに設立したユニークな動物園です。さまざまな動物を対象とした心のはたらきについての研究を、研究者自身が現場にて紹介するツアーを企画します。詳細は、後日大会ホームページにてお知らせします。また、2月発送の大会プログラムにもご案内を掲載します。

(4) 懇親会

大会2日目3月22日（土）19時より懇親会を行います。会場は、京都大学キャンパス内の「カフェレストラン カンフォーラ」です。（Webサイト http://www.s-coop.net/shop_info/yoshida_head/camphora/）会費は事前申込5,000円（学生1,000円）、当日参加6,000円（学生2,000円）です。定員100名に達ししだい締め切らせていただきます。

(5) 託児室

大会期間中、小さなお子様をお連れの参加者を支援するために、会場内に託児室を開設します。託児室の利用料は無料です。託児室利用申込の詳細は、後日大会ホームページにてお知らせします。また、2月発送の大会プログラムにもご案内を掲載します。

(6) 昼食

大会期間中、学内の食堂は閉店しておりますが、大会会場付近に食事が出るところは多くございますのでそちらをご利用ください。大会期間中の弁当の取り扱いはいたしません

(7) コピー

会場内でコピーは出来ません。会場近くのコンビニエンス・ストアをご利用ください。

(8) 書籍販売・機器展示

大会期間中に、会場内において書籍販売や機器展示を行います。

VI. 第 25 回大会及び学会に関する連絡先

1. 大会委員会

会場や大会全般に関する質問は、E-mail もしくは FAX で大会委員会にお問い合わせください。

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院文学研究科 心理学教室内

一般社団法人日本発達心理学会第 25 回大会委員会

E-mail : fukui.hiroe.6s@kyoto-u.ac.jp

FAX : 075-753-2741

第 25 回大会ホームページ : <http://www.jsdp.jp/conf2014/>

2. 発表申し込み及び参加費納入に関する問い合わせ先

Web 申し込み・一般研究発表・自主シンポジウム・ラウンドテーブルの申し込み及び参加費納入に関する質問は、日本発達心理学会第 25 回大会サポートデスクへお問い合わせください。

〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入 中西印刷株式会社内

一般社団法人日本発達心理学会第 25 回大会サポートデスク

E-mail : jsdp25@nacos.com

【受付時間】 平日 9:00～17:00 ※8 月 13 日～18 日は夏季休業日となります。

3. 学会入会に関する問い合わせ先

学会への入会および会費納入に関する質問は、日本発達心理学会会員管理事務局へお問い合わせください。

〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入 中西印刷株式会社内

一般社団法人日本発達心理学会会員管理事務局

E-mail : jsdp-post@nacos.com

【受付時間】 平日 9:00～17:00 ※8 月 13 日～18 日は夏季休業日となります。

4. 日本発達心理学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-2-5 平清ビル 401

一般社団法人日本発達心理学会事務局

FAX : 03-5840-9338

E-mail : office@jsdp.jp

日本発達心理学会ホームページ <http://www.jsdp.jp/>